

学会参加奨励金報告書

学籍番号：R23-039

名前：住江 華音

学会名：第 65 回日本核医学学術総会、第 45 回日本核医学技術学会総会学術大会

開催場所：京都市勧業館 みやこめっせ

開催期間：2025 年 11 月 13 日(木)～15 日(土)

発表なしのため 1～3 を除く。

4. 学会参加の感想

第 65 回日本核医学学会学術総会に参加し、核医学領域の最新動向を直接学ぶことができ、大変貴重な経験となった。授業で PET や SPECT について学んではいるものの、実際の臨床や研究の現場ではどのように技術が応用されているのかを知る機会は限られているため、今回の学会参加は自分の視野を大きく広げるきっかけとなった。特に印象に残ったのは、新しいコリメータの分解能測定や緑膿菌や非結核性抗酸菌に $99m$ Tc-MIBG が特異的に集積を表す可能性があるという講演である。核医学診断の技術の進歩や可能性の広がりを実感できた。

今回、福島原発事故時に千代田テクノルが行った除染作業や被ばく管理についてのお話を伺い、現場での放射線管理の重要性を改めて実感しました。特に、線量の測定や作業員の被ばく管理を確実に行うことで、混乱した状況の中でも作業を継続できる体制を支えていたという点が印象的でした。また、除染作業の裏側には、地道で正確な測定、機器管理、記録といった技術者の努力があることを知り、放射線技師としての責任の重さを感じました。今回のお話を通じて、放射線に関する確かな知識と判断力を身につけることの大切さを強く意識しました。

6. 現地参加がわかる写真(4 枚)

